

成田市総合計画 2016→2027

NARITA

みらいプラン

第8次実施計画



(令和5(2023)～令和7(2025)年度)



令和4(2022)年 9月

目次

第1章 総論

第1節	実施計画について	1
第2節	計画策定の基本的な考え方	3
第3節	財政計画	5

第2章 施策体系別計画事業（ローリング内容）

第1節	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる	10
第2節	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる	13
第3節	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む	16
第4節	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる	22
第5節	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる	25
第6節	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う	27

第3章 特別会計

第1節	国民健康保険特別会計（事業勘定）	29
第2節	国民健康保険特別会計（施設勘定）	30
第3節	公設地方卸売市場特別会計	31
第4節	介護保険特別会計	32
第5節	農業集落排水事業特別会計	33
第6節	後期高齢者医療特別会計	34
第7節	水道事業会計	35
第8節	簡易水道事業会計	36
第9節	下水道事業会計	37

第1章 総論

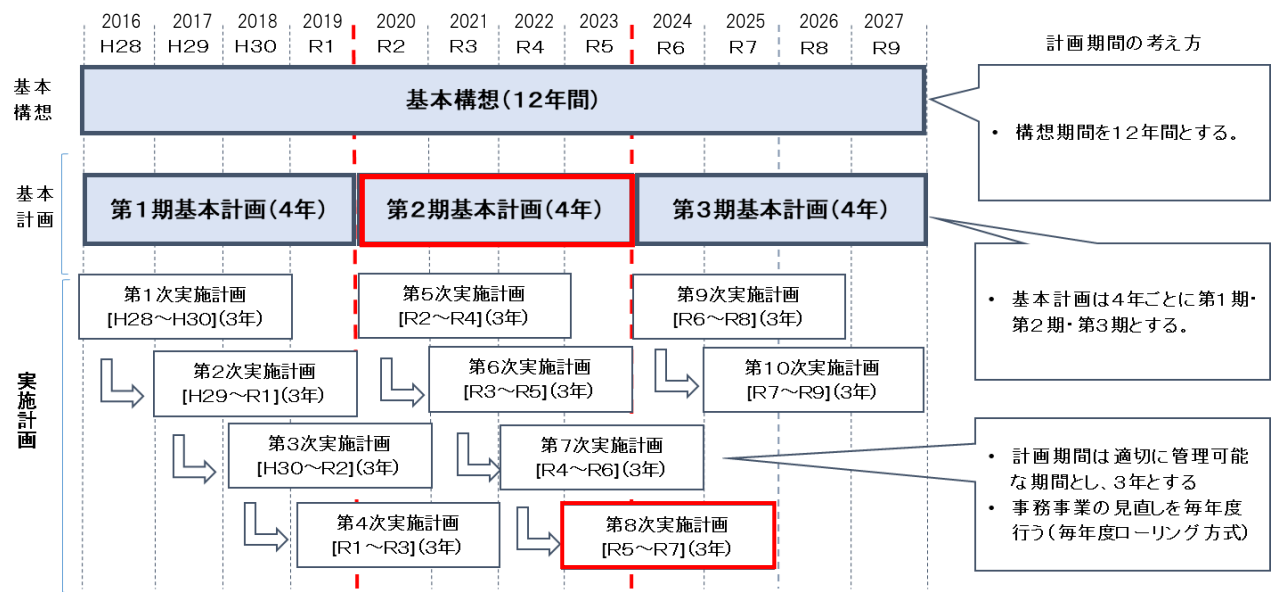
第1節 実施計画について

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」は、平成28（2016）年度から令和9（2027）年度までの12年間を計画期間とした本市のまちづくりの最上位計画であり、目指すべきまちの将来都市像「**住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた**」の実現に向けて総合的かつ計画的に行政運営を進めていくための指針となるものです。

「NARITAみらいプラン」は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の三層構造で構成しており、「基本構想」の計画期間は12年間、「基本計画」の計画期間は第1期・第2期・第3期に分割し、それぞれを4年間とすることで、より柔軟性をもった実効性のある計画としています。

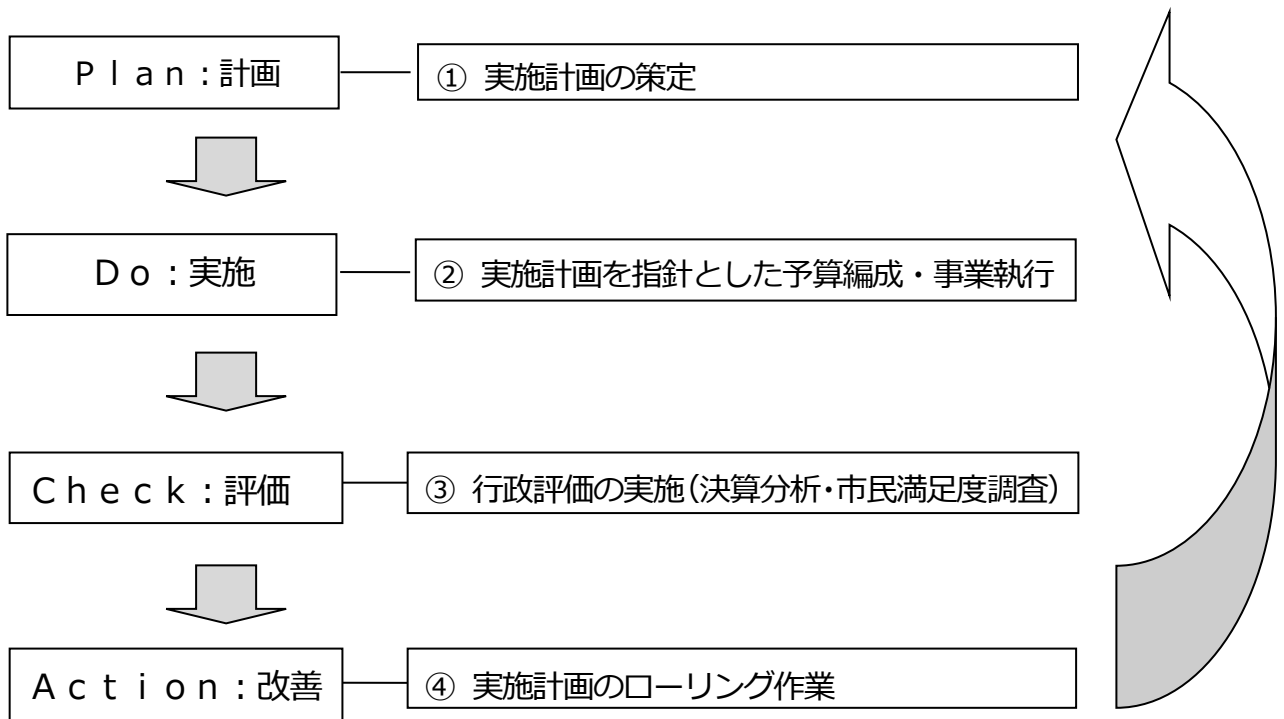
「実施計画」については、計画期間を3年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国・県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング（見直し）作業を行い、今後の予算編成作業の指針とすることとしています。また、その作業過程の中に行政評価の観点を取り込み、PDCAサイクルを構築することによって、より戦略的な行政運営を目指しています。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」



(PDCAサイクルとは)

PDCAサイクルとは、Plan (計画) → Do (実施) → Check (評価) → Action (改善) を繰り返すことで、事務事業等を改善していく手法です。本市では、実施計画の策定、予算編成・事業執行、行政評価、ローリング作業をPDCAサイクルとして構築しています。



第2節 計画策定の基本的な考え方

(1) 計画策定の方針

第8次実施計画の策定にあたっては、総合計画「NARITA 未来プラン」の基本構想及び第2期基本計画に掲げるまちづくりの方向性や取組方針を踏まえるとともに、各施策を実施するために、第7次実施計画において示した事業内容及び財政計画を基本に、事業の進捗や財政状況、社会経済状況の変化等に応じて必要な見直しを図りました。

長引く新型コロナウイルス感染症による影響や、物価の高騰など先行き不透明な状況が続いており、市税収入がコロナ禍前の水準に回復するには時間を要する見込みです。また、公債費や扶助費などの義務的経費は増加傾向にあり、公共施設の長寿命化などによる多額の財政負担も見込まれていることから、より一層の効率的な財政運営が求められております。

このような中、第8次実施計画では、長引く新型コロナウイルス感染症による影響により大きく減収となった市税等の歳入見込みを的確に見込むとともに、行政改革の観点を取り入れた業務の効率化や、本市の持続可能なまちづくりを実現するための実効性・具体性のある計画として策定しました。

(2) 計画の対象

政策的な判断を要する大規模事業や、第7次実施計画で定めた内容や進捗等が変更となる事業、または新規事業など、政策の方向性に影響を与える事業に絞って実施しています。

(3) 計画の特徴

① 都市基盤整備の推進

成田空港の更なる機能強化等による進展に伴い、成田空港と周辺地域が持つポテンシャルを活用したまちづくりを進めるため、人口増加や産業集積に対応した都市基盤整備を迅速かつ適切に進めていきます。

② デジタル化に対応した行政サービス

デジタル技術を行政運営に活用することで、質の高い行政サービスや多様な行政ニーズに対応することが可能となり、市民の利便性向上や事務の効率化にもつながることから、積極的な推進を図っていきます。

③ 子育て・教育環境の一層の充実

次世代を担う子どもたちが安心して過ごせるよう、保育・教育施設の計画的な改修や体育館への空調設備の設置を進めるとともに、待機児童の解消や教室不足等に対応した適切な整備を行うなど、子育て・教育環境の一層の充実に努めます。

« SDG s の推進 »

SDG s (持続可能な開発目標) は、平成 27 (2015) 年 9 月の国連サミットで採択された国際目標であり、「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、健康と福祉、気候変動など 17 のゴールを掲げ、令和 12 (2030) 年の目標達成に向けて国際社会全体で取り組んでいるものです。

本市においても、第 2 期基本計画に SDG s 理念を取り入れ、各施策に SDG s の目指すゴール関連づけているところであり、第 8 次実施計画の主要事業等にも関連する SDG s の目標を明示し、積極的な事業展開を図っていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



第3節 財政計画

(1) 予算規模

本計画における会計別予算規模の推移は、次のとおりです。

(千円)

会計別		年度	R4 見込 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
一般会計			62,400,000	65,300,000	68,500,000	66,700,000
特別会計	国民健康保険	事業勘定	12,802,343	13,004,771	12,953,390	12,898,416
		施設勘定	107,269	107,269	107,924	107,269
	公設地方卸売市場		913,764	1,161,941	701,262	865,797
	介護保険		7,904,330	8,126,759	8,492,663	8,744,817
	農業集落排水事業		208,683	207,616	201,816	235,871
	後期高齢者医療		1,396,496	1,528,709	1,626,954	1,710,459
地方公営企業会計	水道事業		3,441,300	4,113,547	3,956,926	3,804,287
	簡易水道事業		545,878	623,220	594,294	610,709
	下水道事業		5,065,531	5,831,585	6,058,324	5,685,426
合計			94,785,594	100,005,417	103,193,553	101,363,051

(2) 歳入

本計画における歳入（科目別）の推移は、次のとおりです。

※以降、一般会計における財政計画を示しています。

		(千円)			
科目	年度	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
市税		32,904,529	33,795,474	33,774,719	34,094,082
地方譲与税		631,677	631,699	633,463	630,971
利子割交付金		10,000	10,000	10,000	10,000
配当割交付金		103,000	103,000	103,000	103,000
株式等譲渡所得割交付金		125,000	125,000	125,000	125,000
法人事業税交付金		505,000	544,740	584,481	624,222
地方消費税交付金		3,792,000	3,792,000	3,792,000	3,792,000
ゴルフ場利用税交付金		230,000	230,000	230,000	230,000
環境性能割交付金		72,000	72,000	72,000	72,000
地方特例交付金		106,682	106,682	106,682	106,682
地方交付税		283,000	206,000	206,000	206,000
交通安全対策特別交付金		19,871	19,871	19,871	19,871
国庫支出金		7,326,101	7,735,064	8,574,586	8,508,194
県支出金		3,293,147	3,667,895	3,580,383	3,517,616
市債		3,798,000	5,613,200	7,751,400	6,735,200
その他特定財源		4,193,867	4,294,690	4,167,625	4,034,374
その他一般財源		5,006,126	4,352,685	4,768,790	3,890,788
歳入合計		62,400,000	65,300,000	68,500,000	66,700,000

(3) 市税

本計画における市税（税目別）の推移は、次のとおりです。

(千円)

税目	年度	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
市民税		9,995,327	10,268,847	10,389,954	10,548,314
	(個人)	8,005,861	8,121,812	8,087,299	8,089,891
	(法人)	1,989,466	2,147,035	2,302,655	2,458,423
固定資産税		21,231,888	21,869,394	21,748,137	21,926,428
軽自動車税		366,978	368,951	370,873	372,815
市たばこ税		1,087,710	1,066,838	1,046,367	1,026,288
鉱産税		436	436	436	436
入湯税		8,409	8,409	8,409	8,409
都市計画税		213,781	212,599	210,543	211,392
市税合計		32,904,529	33,795,474	33,774,719	34,094,082

(4) 歳出

本計画における歳出（科目別）の推移は、次のとおりです。

(千円)

科目	年度	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
議会費		415,116	435,625	430,743	438,092
総務費		7,983,765	8,254,162	8,080,801	8,683,511
民生費		21,001,756	21,796,242	21,321,521	21,029,822
衛生費		5,917,703	6,465,245	9,171,074	9,725,959
労働費		47,731	47,736	47,736	47,736
農林水産業費		1,660,494	1,652,172	1,667,048	1,747,685
商工費		2,446,301	2,030,630	2,010,281	1,973,813
土木費		4,417,526	5,466,707	5,625,730	5,322,554
消防費		2,639,605	2,707,279	2,740,196	2,656,415
教育費		10,171,392	10,752,908	11,582,278	9,552,569
災害復旧費		2,000	2,000	2,000	2,000
公債費		5,596,610	5,620,189	5,759,883	5,411,629
諸支出金		1	1	1	1
予備費		100,000	69,104	60,708	108,214
歳出合計		62,400,000	65,300,000	68,500,000	66,700,000

(5) 市債残高

本計画における市債の年度末残高の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度	R4 見込 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
市債残高	47,754,044	48,040,228	50,339,450	52,008,534
伸び率(%)	△2.1	0.6	4.5	3.2

(6) 基金

本計画における積立基金の年度末残高の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度	R4 見込 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
積立基金総額	5,906,680	5,349,117	4,381,901	4,295,344
(うち 財政調整基金)	4,632,200	4,155,284	3,270,129	3,263,012

(7) 特別会計等への繰出金、負担金・出資金

本計画における特別会計等への繰出金、負担金・出資金の推移は、次のとおりです。

(千円)

区分	年度	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
国民健康保険特別会計 (事業勘定)		1,516,626	1,518,408	1,389,247	1,439,452
国民健康保険特別会計 (施設勘定)		13,664	14,481	15,136	14,481
公設地方卸売市場特別会計		206,815	167,872	152,770	298,246
介護保険特別会計		1,200,168	1,227,377	1,285,748	1,200,168
農業集落排水事業特別会計		160,283	160,828	161,988	156,043
後期高齢者医療特別会計		244,442	263,465	279,457	293,050
水道事業会計		116,597	306,217	351,970	87,647
簡易水道事業会計		272,259	318,067	322,946	370,638
下水道事業会計		416,011	563,378	449,678	381,062
合計		4,146,865	4,540,093	4,408,940	4,240,787

(8) 財政指標の見通し

本計画期間における財政指標の見通しは、次のとおりです。

年度		R4 見込 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
健全化判断比率	実質赤字比率	-	-		-
	連結実質赤字比率	-	-		-
	実質公債費比率	9.1	9.6	9.7	9.6
	(早期健全化基準)	(25.0)			
	(財政再生基準)	(35.0)			
	将来負担比率	100.8	105.1	111.9	117.0
	(早期健全化基準)	(350.0)			
	公債費負担比率	11.9	12.5	12.7	12.1
	経常収支比率	91.7	93.3	94.5	93.6
	財政力指数	1.29	1.28	1.32	1.32

【健全化判断比率】

(実質赤字比率、連結実質赤字比率)

実質赤字比率は一般会計、連結実質赤字比率は特別会計を含んだすべての会計の赤字の程度を指標化したもので、財政運営の深刻度を示します。

(実質公債費比率)

一般会計が負担する地方債の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化したものです。

(将来負担比率)

一般会計の地方債や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。

【公債費負担比率】

一般財源総額に対する公債費に充当された一般財源の占める割合を表す比率です。

【経常収支比率】

財政構造の弾力性を判断するための指標で、税など毎年度経常的に収入される一般財源を、人件費、扶助費、公債費など毎年度経常的に支出する経費にどの程度充当しているかを表す比率です。

【財政力指数】

地方公共団体の財政基盤の強弱を示す指標で、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい自力で調達できるかを表しており、普通交付税の算定基礎となる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値をいいます。



第2章 施策体系別計画事業（ローリング内容）





大規模事業や新規事業及び第7次実施計画から変更のあった主な事業等を掲載しています。



第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる





【住環境】


誰もが安全、安心に暮らし、より多くの市民が住み続けたいと思えるような、地域の特性を生かした住みよいまちづくりの実現を目指します。

事業名	成田空港周辺環境整備推進事業 (一部新規)			
担当課	空港地域振興課			
事業（見直し） 内容	騒音地域の資源を活用した地域振興策を検討するため、環境整備調査を実施します。			
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
	環境整備調査			

事業名	浄化センター整備事業			  
担当課	環境計画課			
事業（見直し） 内容	し尿及び浄化槽汚泥の処理体制を安定的に確保していくため、老朽化した浄化センターの再整備を進めます。			
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
	整備工事		整備工事 供用開始	

事業名	新清掃工場関連付帯施設整備事業				
担当課	環境計画課				
事業（見直し） 内容	成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した付帯施設の早期完成に向けて、事業区域を変更した新たな整備方針に基づき、事業の推進を図ります。				
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)		
	道路整備実施設計 用地造成実施設計	用地造成実施設計	外構実施設計 施設実施設計		
		道路整備工事 用地造成工事	用地造成工事		



事業名	リサイクルプラザ維持管理運営事業 （一部新規）					
担当課	クリーン推進課					
事業（見直し） 内容	建築後 24 年が経過し、設備等の老朽化が進んでいるリサイクルプラザについて、長寿命化改修工事により設備等の更新を行います。					
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)			
	設計・発注支援業務	長寿命化工事				



事業名	いずみ聖地公園拡張整備事業			
担当課	環境計画課			
事業（見直し） 内容	少子化や核家族化の進行などにより多様化する墓地需要に対応するため、いずみ聖地公園内に合葬式墓地を整備します。			
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）	
	合葬式墓地整備工事	合葬式墓地整備工事 供用開始		



第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる



【保健・医療・福祉】



本格的な少子高齢化社会の到来に備え、誰もが生き生きとした生活が送れるよう、みんなで支え合う福祉と健康づくりの充実したまちを目指します。

事業名	高校生等医療費助成事業			
担当課	子育て支援課			
事業（見直し）内容	高校生相当年齢の子どもを対象に医療費を助成することで、子どもの保健対策の充実を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減します。			
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）	
	高校生等への医療費助成			

事業名	児童ホーム整備事業（一部新規）				
担当課	保育課				
事業（見直し）内容	児童の健全育成と子育て世帯の支援の充実のため、待機児童が多く、今後も児童数の増加が見込まれる児童ホームについて、施設の増設により定員の増加を図ります。				
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）		
	平成児童ホーム整備工事	供用開始			
	本城第三児童ホーム実施設計	本城第三児童ホーム整備工事	供用開始		

事業名	保育園整備事業			
担当課	保育課			
事業（見直し）内容	児童の保育環境の向上を図るため、老朽化した松崎保育園を八生公民館の敷地内に移転再整備するとともに、運営形態を小規模保育事業に移行します。また、赤荻保育園についても再整備に取り組みます。			
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）	
	松崎保育園 整備工事	供用開始		
		赤荻保育園 再整備		




事業名	高齢者の保健・介護の一体的実施事業（新規）			
担当課	保険年金課			
事業（見直し）内容	75 歳以上の高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援を実施するため、高齢者保健事業を国民健康保険事業及び介護予防の取り組みと一体的に実施します。			
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）	
	一体的事業開始			




事業名	避難行動要支援者支援事業 (一部新規) 		
担当課	社会福祉課		
事業（見直し） 内容	災害時の安否確認や避難支援及び日頃の見守り活動などに活用するため、高齢者や障がい者など、災害時に自ら避難することが困難な方（避難行動要支援者）の個別避難計画を整備します。		
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）
	個別避難計画の整備		




第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む






【教育・文化】





成田の国際性や伝統文化といった地域文化を生かし、子どもから大人までが共に心豊かな成長を遂げるまちを目指します。






事業名	小・中学校施設維持整備事業				
担当課	学校施設課				
事業（見直し）内容	近年の猛暑による熱中症対策として、小中義務教育学校すべての体育館へスポット型空調設備等を整備します。				
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)		
	空調設備整備（体育館）				





事業名	小学校長寿命化改良事業				
担当課	学校施設課				
事業（見直し）内容	学校施設について、長寿命化計画に基づく改修または建替えを計画的に行うとともに、多様な学習内容等に対応した機能的な教育環境の整備を進めます。また、体育館の長寿命化改修工事と合わせて体育館へ空調設備を整備します。				
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)		
	成田小 基本設計	成田小 実施設計	成田小 改築工事		
	加良部小 実施設計	加良部小 改修工事			
			体育館長寿命化設計		




事業名	本城小学校増築事業					
担当課	学校施設課					
事業（見直し）内容	児童数の増加に伴う教室不足に対応するため、校舎を増築します。あわせて、多目的トイレやスロープ等を整備し、バリアフリー化を図ります。					
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）			
	本城小増築工事 バリアフリー化工事	外構工事				





事業名	学校給食施設整備事業						
担当課	学校給食センター						
事業（見直し）内容	老朽化が進む学校給食センター本所・玉造分所について、中学校に給食を提供している本所を愛光園跡地へ移転再整備することとし、小学校等に給食を提供している分所は機能維持を図りつつ親子方式の共同調理場への移行を進めます。						
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）				
	本所再整備 整備工事		供用開始				
		下総みどり学園 共同調理場実施設計	下総みどり学園 共同調理場整備工事				




事業名	学校給食事業   		
担当課	学校給食センター		
事業（見直し）内容	市内小中義務教育学校に通う第3子以降の学校給食費を無料とし、多子世帯における子育てに対する経済的負担の軽減を図るとともに、更なる負担軽減に向けた検討を進めます。		
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	第3子以降の学校給食費無料負担軽減に向けた検討		




事業名	学校運営協議会推進事業（新規）    		
担当課	生涯学習課		
事業（見直し）内容	学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を導入し、学校運営に地域の力を積極的に生かすことで、地域と一体となった特色ある学校づくりを進めます。		
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	学校運営協議会（コミュニティ・スクール）導入		

事業名	国際文化会館施設整備事業					
担当課	文化国際課					
事業（見直し）内容	老朽化の著しい国際文化会館について、計画的に各設備等の修繕及び改修を行っていくとともに、バリアフリーにも対応した新たな施設整備の検討を進めます。					
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）			
	天井及び空調設備等 改修工事					
	再整備 基本構想		再整備 基本計画			

事業名	東小学校跡地パークゴルフ場・ 複合施設整備事業				
担当課	公園緑地課				
事業（見直し）内容	東小学校の跡地及びその周辺土地に、公式大会が開催可能となるパークゴルフ場を整備し、スポーツツーリズムの推進や地域の活性化、及び利用者の健康増進を図るとともに、地域の集会施設や運動施設及び避難所の機能を有する複合施設を一体的に整備します。				
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）		
	整備工事	 複合施設供用開始	パークゴルフ場供用開始		

事業名	国際交流事業 (一部新規)   		
担当課	文化国際課		
事業（見直し） 内容	「国際市民フェスティバル」に代わるイベントとして「（仮称）多文化交流フェスティバル」を開催し、日本人住民と外国人住民の交流を図ります。		
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）
	（仮称）多文化交流 フェスティバル開催		





事業名	図書館事業 (一部新規)  		
担当課	図書館		
事業（見直し） 内容	赤ちゃんと一緒に絵本を開くことの楽しさを伝えながら、読み聞かせを通じて親子の触れ合いの時間を持つことの大切さなどを推奨するため、ブックスタート事業を開始します。		
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）
	ブックスタート開始		




事業名	赤坂センター地区複合施設整備事業   		
担当課	企画政策課		
事業（見直し）内容	老朽化が進む中央公民館、図書館の再整備も含め、赤坂センター地区における子育てや生涯学習等を支援する多機能な複合施設の整備に向けて、事業の推進を図ります。		
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）
	基礎調査 ビジョン策定	整備方針策定	基本構想


第4節 空港の機能を最大限に生かし、

魅力的な活気あふれる都市をつくる 【空港・都市基盤】


空港が立地していることの効果を最大限に引き出し、市内外の交通アクセスの向上や機能的な都市基盤の整備を進めることで、魅力的な活気あふれるまちを目指します。

事業名	(仮称) 不動ヶ岡土地区画整理事業			  
担当課	市街地整備課			
事業（見直し）内容	不動ヶ岡地区において、商業系と住居系の土地利用を柱とした組合施行による土地区画整理事業を実施します。また、組合への支援を強化して、土地区画整理事業による都市基盤整備の促進を図ります。			
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
	土地区画整理組合 設立認可・事業着手	事業実施		

事業名	(仮称) 東和田南部土地区画整理事業			  
担当課	市街地整備課			
事業（見直し）内容	新たに設置を構想しているスマートインターチェンジを活用した物流機能の強化や、空港周辺における産業促進に向けた都市基盤を整備するため、東和田南部地区において組合施行による土地区画整理事業を実施します。			
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
	組合設立支援業務	土地区画整理組合 設立認可・事業着手	事業実施	


事業名	(仮称) 吉倉・久米野土地区画整理事業		
担当課	市街地整備課		
事業（見直し） 内容	成田空港の更なる機能強化をはじめ、空港周辺地域への関連企業の立地等に伴う新たな人口増加に適切に対応していくため、吉倉・久米野地区において組合施行による土地区画整理事業を実施し、新たな都市機能や住環境の整備を図ります。		
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）
	組合設立支援業務		土地区画整理組合 設立認可・事業着手



事業名	都市計画法に基づく開発許可等の事務 （一部新規）		
担当課	都市計画課		
事業（見直し） 内容	市街化調整区域である国道 295 号沿道において、民間の開発需要調査を実施し、工場や物流施設などの立地誘導による産業機能の形成の促進を図ります。		
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）
	物流施設等の 立地誘導の促進 （開発需要調査）		








事業名	JR 成田駅西口市有地活用推進事業			9 産業と技術革新の基盤をつくろう	11 国土強靱化の推進	17 パートナシップで目標を達成しよう
担当課	企画政策課					
事業（見直し）内容	JR成田駅西口に所在する市有地の有効活用と利便性の向上を図るため、にぎわいの創出と魅力ある施設を整備するとともに、駅周辺のバリアフリー化を推進します。					
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）			
		既存施設の解体	施設整備			






事業名	東関東自動車道スマートインターチェンジ連絡道路整備事業			9 産業と技術革新の基盤をつくろう	11 国土強靱化の推進	17 パートナシップで目標を達成しよう
担当課	土木課					
事業（見直し）内容	東和田南部地先に東関東自動車道と直結するスマートインターチェンジを設置するとともに、中心市街地と成田空港周辺及び国際医療福祉大学成田病院を結ぶ新たな幹線道路を整備し、成田空港の更なる機能強化を見据えた医療産業集積や工業、物流の拠点形成を目指します。					
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）			
	用地取得 整備工事					






第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出す

まちをつくる 【産業振興】

産業を活性化させることで、多くの人が集まり、にぎやかで、みんなが生き生きと豊かな生活を送ることができるまちを目指します。




事業名	観光に関する経費    		
担当課	観光プロモーション課		
事業（見直し）内容	共生社会の実現に寄与するため、市内の宿泊施設が実施するバリアフリー化改修工事費に対する補助を実施します。		
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）
	宿泊施設バリアフリー化改修費補助		





事業名	観光PR事業    		
担当課	観光プロモーション課		
事業（見直し）内容	通年型観光地としての幅広い観光客の誘致を図るため、観光キャラクター「うなりくん」の各種イベントへの参加や、WEB 広告や情報誌、ラジオ等による情報発信により観光 PR を行います。		
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）
	うなりくんや各種情報媒体を用いた観光 PR の実施		





事業名	輸出促進事業 (一部新規)    		
担当課	卸売市場		
事業（見直し） 内容	卸売市場を活用した農水産物の輸出を拡大するため、展示商談会などに出展するとともに、輸出促進に取り組む団体に対し、海外における販路の開拓や物流改善の支援を行います。		
年次計画	R5（2023）	R6（2024）	R7（2025）
	販路開拓業務・ 団体の取組支援		





第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う 【自治体経営】




限られた資源を最大限に有効活用し、市民と行政が共に、より良いまちづくりに向けて協働するまちを目指します。

事業名	市制施行70周年記念事業 (新規)				
担当課	企画政策課				
事業（見直し） 内容	令和6年3月31日で市制施行70周年を迎えることから、令和6年1月から年間を通して市民と共に祝う記念事業や記念式典を開催します。				
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)		
	R6年1月～12月 記念事業・式典の開催				

事業名	学校跡地利活用事業					
担当課	企画政策課					
事業（見直し） 内容	学校統廃合により閉校した大栄地区の小学校5校の有効活用を図るため、各校において地域説明会を実施し、民間活用を含めた新たな利活用を進めます。					
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)			
	地域説明会の実施 利活用事業者の選定	利活用の実施				

事業名	行政情報番組制作・放送事業 (一部新規)					
担当課	広報課					
事業（見直し）内容	市の認知度向上、市への愛着や誇りといった郷土愛を醸成する PR 動画を制作・発信し、市内外に本市を PR します。					
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)			
	PR 動画制作・発信					

事業名	電子自治体推進事業 (一部新規)				
担当課	行政管理課				
事業（見直し）内容	クラウドツール（自治体DX支援プラットフォーム）を導入し、全庁業務の手順書を統一様式で整備及び管理するとともに、各課における業務改善や定員管理に活用するため全庁業務量調査を実施します。				
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)		
	全庁業務量調査の実施	業務改善・定員管理に活用			
	クラウドツールの導入				

事業名	徴収事業 他 (一部新規)				
担当課	納税課 他				
事業（見直し）内容	納付者の利便性向上を図るため、市税をはじめとした公金の口座振替登録をインターネット上で行える Web 口座振替受付サービスを導入します。				
年次計画	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)		
	Web 口座振替受付サービスの導入				

第3章 特別会計



第1節 国民健康保険特別会計（事業勘定）

国民健康保険は、他の医療保険制度に加入していない農業や自営業の人などを対象に、病気やけがなどの不測の事態に備えて、加入している人たちが相互扶助の精神により、だれもが安心して暮らし続けていけることを目的とした医療保険制度です。

平成30（2018）年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村は、地域住民と身近な関係の中、資格管理、保険給付、保険料率の決定、賦課・徴収、保健事業等、地域におけるきめ細かい事業を担っています。

○年度別事業費財源内訳 (千円)

区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	12,802,343	13,004,771	12,953,390	12,898,416	
財 源 内 訳	国庫支出金	2	2	2	2
	県支出金	8,781,890	8,985,613	8,959,589	8,933,400
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	1	1	1	1
	一般財源	4,020,450	4,019,155	3,993,798	3,965,013

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	12,802,343	13,004,771	12,953,390	12,898,416	
事 業 費 内 訳	保険給付費	8,690,781	8,894,504	8,868,480	8,842,291
	事業費納付金	3,864,979	3,861,138	3,836,181	3,807,097
	その他事業費	246,583	249,129	248,729	249,028

第2節 国民健康保険特別会計（施設勘定）

国民健康保険直営診療所として、国保大栄診療所の運営を行い、地域に密着した医療サービスの提供に努めることを目的としています。

医業費などについては、保険者の診療費などで賄われています。

○年度別事業費財源内訳 (千円)

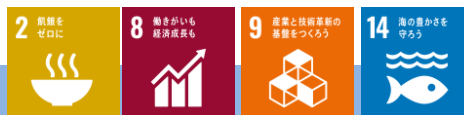
区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	107,269	107,269	107,924	107,269	
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	513	520	520	520
	一般財源	106,756	106,749	107,404	106,749

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	107,269	107,269	107,924	107,269	
事 業 費 内 訳	医業費	42,370	42,370	42,370	42,370
	人件費	37,036	37,036	37,036	37,036
	運営費	27,863	27,863	28,518	27,863

※人件費の内容は、職員給料、手当、共済費、負担金です。以下の特別会計も同様です。

第3節 公設地方卸売市場特別会計



公設地方卸売市場は、市民生活に欠かせない生鮮食料品などを安定的に供給するとともに、食の衛生面や安全性に配慮し、生産者と消費者のニーズに対応することを目的としています。

新生成田市場は、市民の「食の台所」としての役割に加え、衛生管理の整った加工施設や、農水産物の効率的な輸出を可能とするワンストップ輸出機能を備えた日本初の卸売市場として、令和4年1月に開場しました。

○年度別事業費財源内訳 (千円)

区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	913,764	1,161,941	701,262	865,797	
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	229,700	460,800	0	0
	その他特定財源	167,598	206,314	206,314	206,314
	一般財源	516,466	494,827	494,948	659,483

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
年度別事業費	913,764	1,161,941	701,262	865,797
事 業 費 内 訳	施設整備費	256,140	507,660	46,860
	維持管理費等	490,708	479,618	476,175
	人件費	99,777	99,777	99,777
	公債費	67,139	74,886	78,450

第4節 介護保険特別会計



介護保険は、介護が必要な状態となっても、自立した日常生活を送ることができるよう介護を社会全体で支え合う仕組みで、加入者は40歳以上の人です。

65歳以上の方は、ねたきりや認知症などで日常生活に介護を必要とする状態や、日常生活に支障が生じ支援を必要とする状態と認定された場合に、40歳から64歳の方は、脳血管疾患などの加齢が原因とされる疾病による場合に保険給付によるサービスを受けることができます。

また、保険給付のほかにも地域支援事業として、介護予防や生活支援に資する介護予防・日常生活支援総合事業や、高齢者の総合相談支援を行う地域包括支援センターの運営など、地域において自立した日常生活を営むことができるよう様々な支援をしています。

○年度別事業費財源内訳

(千円)

区分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	7,904,330	8,126,759	8,492,663	8,744,817	
財源内訳	国庫支出金	1,541,695	1,587,314	1,649,966	1,694,603
	県支出金	1,151,706	1,180,983	1,241,895	1,282,666
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	3,204,984	3,117,490	3,262,125	3,361,624
	一般財源	2,005,945	2,240,972	2,338,677	2,405,924

○年度別事業費内訳

(千円)

区分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	7,904,330	8,126,759	8,492,663	8,744,817	
事業費内訳	保険給付費	7,351,791	7,556,327	7,917,907	8,164,736
	地域支援事業費	421,417	437,685	442,009	447,334
	その他事業費	131,122	132,747	132,747	132,747

第5節 農業集落排水事業特別会計



農業集落排水事業は、農村における台所、風呂及び便所などの生活排水を処理し、水路や川に戻すことにより、農業用水の水質改善による農業生産条件の安定化と市民生活における快適な環境づくりを行うことを目的としています。

○年度別事業費財源内訳 (千円)

区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	208,683	207,616	201,816	235,871	
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	2,200	22,200
	県支出金	0	0	440	4,440
	地方債	13,200	11,300	1,700	17,700
	その他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	195,483	196,316	197,476	191,531

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	208,683	207,616	201,816	235,871	
事 業 費 内 訳	維持管理費等	84,938	84,150	80,746	118,150
	人件費	18,214	18,214	18,214	18,214
	公債費	105,531	105,252	102,856	99,507

第6節 後期高齢者医療特別会計



後期高齢者医療保険は、高齢者の健康の保持と適切な医療の確保を図り、安心して生活できることを目的とした医療保険制度です。

対象者である75歳以上（一定の障がいがある人で、加入を希望する場合は65歳以上）の人は、同制度により医療を受けることになります。

都道府県単位の後期高齢者医療広域連合が保険証の交付、保険料の賦課、医療給付を行い、申請や届出の受付、被保険者証の引き渡し、保険料の徴収などの窓口業務を市町村が行います。

○年度別事業費財源内訳 (千円)

区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	1,396,496	1,528,709	1,626,954	1,710,459	
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他特定財源	2,556	2,556	2,556	2,556
	一般財源	1,393,940	1,526,153	1,624,398	1,707,903

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分	R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
年度別事業費	1,396,496	1,528,709	1,626,954	1,710,459	
事 業 費 内 訳	後期高齢者医療 広域連合納付金	1,372,373	1,504,586	1,602,831	1,686,336
	その他事業費	24,123	24,123	24,123	24,123

第7節 水道事業会計



水道事業は、市民生活や産業・経済活動に欠くことのできないライフラインとして重要な役割を担っており、水道利用者に安全・安心な水を安定的に供給することを目的としています。

老朽化した施設の計画的な更新を進めるとともに、経営の効率化・合理化に努めます。

○年度別事業費 (千円)

区 分		R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
収益的収支	収入	2,108,617	2,225,486	2,297,314	2,420,952
	支出	2,024,313	2,173,792	2,208,520	2,267,472
資本的収支	収入	700,089	1,590,319	1,116,083	792,662
	支出	1,416,987	1,939,755	1,748,406	1,536,815

注：収入額が支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分		R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
年度別事業費		3,441,300	4,113,547	3,956,926	3,804,287
事業費内訳	施設整備費	778,600	1,341,628	1,181,478	956,977
	維持管理費等	1,760,829	1,912,475	1,948,111	2,008,965
	人件費	169,366	170,208	171,054	171,905
	公債費	732,505	689,236	656,283	666,440

第8節 簡易水道事業会計



簡易水道事業は、飲料水をはじめとする生活用水について、利用者に安全・安心な水を安定的に供給し、公衆衛生の向上と生活環境の改善を行うことを目的としています。

○年度別事業費 (千円)

区 分		R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
収益的収支	収入	384,875	353,925	354,937	398,111
	支出	384,875	353,925	354,937	398,111
資本的収支	収入	32,500	209,143	178,278	150,370
	支出	161,003	269,295	239,357	212,598

注：収入額が支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

○年度別事業費内訳 (千円)

区 分		R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
年度別事業費		545,878	623,220	594,294	610,709
事業 費 内 訳	維持管理費等	356,237	431,058	400,602	415,751
	人件費	32,961	33,126	33,291	33,458
	公債費	156,680	159,036	160,401	161,500

第9節 下水道事業会計

下水道事業は、浸水のない安全なまち、水洗化による生活環境の向上などを目的とした多様な役割を担っており、本市では、汚水と雨水を別々の管路によって排水処理する分流方式を採用し、印旛沼流域関連公共下水道事業として整備を進めています。

汚水は、各処理分区の汚水幹線から印旛沼流域下水道幹線に集められ、千葉県が管理する花見川終末処理場で処理したのち、東京湾へ放流されています。

一方、雨水は、各排水区の雨水幹線に流入し、根木名川、小橋川及び江川等の各河川などへ放流しています。

なお、下水道事業会計は、令和元（2019）年度から地方公営企業法の一部（財務規定等）を適用したことにより、企業会計方式となっています。

○年度別事業費

(千円)

区 分		R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
収益的収支	収入	3,647,157	3,621,494	3,691,058	3,609,315
	支出	3,618,846	3,591,394	3,655,895	3,593,775
資本的収支	収入	1,054,361	1,808,184	1,908,705	1,662,416
	支出	1,446,685	2,240,191	2,402,429	2,091,651

注：収入額が支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		R4 予算 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
年度別事業費		5,065,531	5,831,585	6,058,324	5,685,426
事業 費 内 訳	施設整備費	1,030,844	1,831,678	2,000,622	1,696,052
	維持管理費等	3,474,748	3,453,147	3,518,882	3,457,877
	人件費	100,948	100,948	100,948	100,948
	公債費	458,991	445,812	437,872	430,549